



コロナ禍における地域の 取組事例

南ブロック 稲野自治会

－LINEとは－

インターネットを使って簡単なメッセージ（文章や写真等）を気軽にやりとりするためのスマートフォンのアプリケーションの1つ。

－LINEオープンチャットとは－

LINEアプリにあるグルーptークをベースに、LINEの友だち以外のユーザーともやりとりができる機能。

リモートによる「パティシエ体験」 ～ハロウィンスイーツをつくろう～

毎年、稲野自治会子供会では、地域の子どもたちに楽しんでもらえるイベントとして、「パティシエ体験」を実施しています。今年は、新型コロナウイルス感染症対策もあり、各ご家庭で楽しんでもらえるように、LINEオープンチャットを活用して、レクチャー動画と子どもたちが作った作品をアップロードするといった新しい方法で実施しました。



子どもたちが作った →
ハロウィンスイーツ

自治会の子どもたちが 楽しめるイベントづくり

－「パティシエ体験」を始めたきっかけは－

子どもたちが楽しめるイベントを何かできないかと、自治会役員たちでアイデアを出し合い、十数年前に地元の洋菓子屋『パティスリーレジェール』島田さんに協力していただき、パティシエ体験を始めました。コロナ禍で各種イベントの中止が相次ぐ中、子供会の行事の中でとても人気のあるパティシエ体験をどのようにすれば開催できるのかを話し合い、LINEオープンチャットを活用し、ご家庭でも楽しめるイベントとして実施しました。

－LINEオープンチャットを活用して、いかがでしたでしょうか。

また、今後について教えてください。－

LINEオープンチャットを始めた当初は、参加者が少なかったですが、パティシエ動画視聴・作品投稿を通じて多くの方に参加していただくことができました。参加された方からは、「コロナ禍で自宅で過ごす時間が多くなっている中、家族で楽しむこともでき、また、LINEオープンチャットを通じて作品や情報を地域で共有することができた。」などといった声を多く頂き、実施してよかったです。

今後も、コロナ禍の中ではありますが、感染拡大防止の対策を講じながら、子どもたちの笑顔が見れるイベントを企画していきたいと思っています。



↑レクチャー動画の取材中

令和2年度 定期総会開催（書面開催）

令和2年度の伊丹市自治会連合会定期総会は、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から、書面での開催となりました。

令和2年6月25日に全ての自治会長宛てに議案書等を送付し、書面での決議を行いました。役員の改選案や令和元年度の事業報告、令和2年度の事業計画等、すべての報告・議案について過半数の承認・賛成をもって可決されました。また、退任される自治会長等への表彰も個別に行いました。

新三役および事務局長

会長	榎木 光夫（天神川・鶴田）
副会長	市川 伊久雄（鈴原・西御願塚）
	長澤 孝（池尻・西野西）
会計	宮内 正次（笹原・笹北）
事務局長	佐々木 憲治（伊丹・光明町） ※敬省略

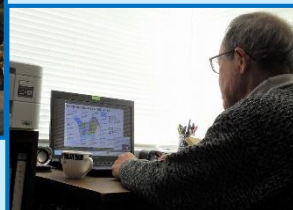
自治会研修会（10月31日）

令和2年度の自治会研修会は、コロナ禍で中止すべきか、それとも何か良い実施方法はないのかと総務委員会で知恵を絞った結果、オンラインでの開催を取り入れました。メイン会場とサテライト会場、そして自宅の3カ所合わせて145名の方々に参加いただきました。

今回は「私のまちの地域活動」と題し、大阪市新東三国地域活動協議会の増田裕子副会長にご講演頂きました。Jr・リーダーとして中学生を地域活動に巻き込み、その中学生が小学生の憧れの存在になるような仕組みを作られた過程と活動実績の紹介に続き、その中学生たちが将来の担い手となることを目指し「こどもは地域のタカラ・チカラ・ミライ」の言葉で締めくくられました。



本会場(スワンホール)



自宅でのオンライン受講

新任自治会長研修会

令和2年度の新任自治会長研修会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、書面での開催となり、102の自治会に資料を配布しました。

この研修会は、地域や行政の組織、自治会長が知っておくと役立つ情報等について学ぶ場として、新たに自治会長になられた方を対象に、平成27年度より開催しています。

来年度以降も、引き続き実施方法も含め内容を検討しながら、より良い研修となるように努めてまいります。

三役会・ブロック長会

伊丹市自治会連合会では、三役・事務局長で構成される三役会、各小学校区の代表理事（ブロック長）・三役・事務局長で構成されるブロック長会を、それぞれ月1回開催し、市内の地域活動に関する様々な課題について、協議や情報交換を行っています。

令和2年度は、これまで、減災・防災に関する議論を中心に進めており、災害時の地域の助け合いのあり方や、今年3月に新たに発行された洪水ハザードマップ、災害情報に関する市からの情報発信のあり方等、市危機管理室の職員にも同席していただき協議しました。



兵庫県条例による安全・安心の 兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）

自然災害による住宅や家財の被害に対し、再建・補修の費用を給付する基金制度です。
我が家の安全・安心のためにぜひご加入ください。

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅再建共済	年額5,000円	半壊以上	最高600万円
	年額500円追加	準半壊 ※2	最高25万円
家財再建共済 ※1	年額1,500円	床上浸水以上	最高50万円

※1 住宅再建共済と家財共済の両方にご加入の場合、最大500万円負担金が割引きになります。
※2 損害割合 10%以上 20%未満



お問い合わせ先

フェニックス共済

検索

（公財）兵庫県住宅再建共済基金 ☎078(362)9400（平日9時～17時）
阪神北県民局フェニックス共済担当 ☎0797(83)3122（平日9時～17時）

～受賞者のご紹介～

伊丹市自治会連合会及び自治会関係者が、下記のとおり表彰されました。
受賞された皆様におかれましては、心よりお慶び申し上げます。おめでとうございます。
※敬称略、（ ）はブロック名

自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰

榎木 光夫 伊丹市自治会連合会会長、鶴田自治会（天神川）

兵庫県連合自治会大会

【兵庫県自治賞】（自治会長歴通算10年以上）	【県連会長表彰】（自治会長歴通算5年以上）
中川 敬三 昆陽口自治会（伊丹）	大井 健史 信濃殿自治会（伊丹）
樋口 正美 新光明自治会（伊丹）	正岡 好郎 伊丹南町高層自治会（有岡）
矢野 誠治 泉町自治会（摂陽）	石田 眞弓 パレス連合自治会（有岡）
加美 宏 第一中曽根自治会（笹原）	原田 明 西鈴原自治会（鈴原）
青木 宗生 昆陽池西アパソコフォート自治会（花里）	乾 光子 西野台自治会（桜台）
上田 一二子 荒牧高層自治会（天神川）	
松山 豊 瑞原自治会（鴻池）	

市制施行80周年記念表彰

【ふるさと賞】
榎木 光夫 伊丹市自治会連合会会長、鶴田自治会（天神川）

【協働のまちづくり功労賞】	
杉村 文男 戎自治会（伊丹）	堀口 義夫 西台自治会（伊丹）
荻野 秀雄 高畑自治会（有岡）	細見 賢治 アリオいたみ自治会（有岡）
池田 博一 若菱自治会（南）	岩田 武司 千僧自治会（稲野）
村野 栄子 車塚北自治会（笹原）	藤田 利雄 野間南自治会（笹原）
藤原 玄一 インベム・リバーサイド武庫川自治会（池尻）	吉井 健二 北寺本自治会（花里）
矢野 天正 日生住宅自治会（昆陽里）	加登 武博 野間北自治会（昆陽里）



自治連会長よりメッセージ

令和2年度体制について

自治会長はじめ役員の皆様、自治会員の皆様には、平素から地域活動にご理解・ご協力いただいておりますことに感謝申し上げます。特に、今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、各地域におきまして、苦心して活動されておりますことに、重ねて心より感謝申し上げます。

さて、先般、令和2年度定期総会におきまして、会長を拝命いたしました。微力ではございますが、新たに役員に就任された方々と共に、当連合会、各自治会の発展のために尽力して参ります。

現在、自治会は加入率の減少や、役員の担い手不足等の課題に直面しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、外出すらはばかられる状況となり、改めて地域のつながりの大切さを感じられた方も多いのではないのでしょうか。

当連合会におきましても、自治会研修会をインターネットを活用した受講を可能にする等、ウィズコロナ、アフターコロナを意識した取組みを進めているところでございます。今後も引き続き、行政とも連携しながら研究を深め、取り組んで参りますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



伊丹市自治会連合会
会長 榎木 光夫
(天神川ブロック 鶴田自治会長)



地域の子どもを地域で守る 登下校の見守り

市内全域

ー市内各地域で行われている登下校見守りー

近年、全国各地で子どもたちが被害者となる事件・事故が大きな問題となっています。このような事件・事故から子どもたちを守るため、各地域では、自治協議会、自治会、PTA、老人クラブ等、多様な主体による見守り活動が行われています。新型コロナウイルス感染症の影響で各地域での活動が縮小傾向にありますが、それでも、今年度、市内各地で600人以上の方が見守り活動を実施されています。

ー子どもとのコミュニケーションもー

見守り活動には、子どもたちを事件・事故から守るだけではなく、子どもたちと会話を楽しみながらコミュニケーションをとることで、子どもたちのちょっとした様子の変化に気づいたり、あいさつをすることの大切さを教えたりする効果もあります。見守り活動を行う大人たちからは、「子どもと会話することで元気をもらっている」というお声をよくお聞きします。

ー地域ぐるみで子どもたちの安全を守りませんかー

パトロールと違い、自宅前の路上で立っているだけでも立派な「見守り活動」といえます。体力に自信のない方や高齢の方にもお勧めです。また、「散歩をしながら」「掃除をしながら」「花に水をやりながら」というように、日常的に行うことを子どもたちの登下校の時間帯に合わせるなど、ちょっとした工夫で活動することもできます。実際に、市内には、「わんわんパトロール隊」を結成し、犬の散歩をしながら見守りを行っている自治会もあります。

地域ぐるみで子どもたちの安全を守る活動を「できること」からはじめてみませんか。

ースクールガードの登録についてー

見守り活動に協力するボランティア（スクールガード）として伊丹市に登録することにより、活動中に事故等があった場合に適用されるボランティア保険に加入することができます。「見守り活動を主目的とした活動に限る」等、保険の適用には一定の要件がありますので、詳細は市教育委員会事務局保健体育課（Tel 784-8087）までお問い合わせください。



“各地域の活動”を市HPや市Facebookに掲載しています。

地域活動を広報するため、市HP（ホームページ）及び市Facebookに各地域の活動を掲載しています。

掲載を希望される方は、市まちづくり推進課（市役所1階、TEL：780-3533）まで情報のご提供をお願いします。

※掲載対象は、自治会・自治協議会等の地域団体の活動や広報誌となっております。個人の活動はご遠慮下さい。

市HP（ホームページ）へのアクセスは

伊丹 各地域の活動

検索

市Facebookへのアクセスは

伊丹 Facebook

検索



【写真上】
市HP（ホームページ）での掲載

【写真下】 市Facebookでの掲載

